

後愚昧記云應
安二年十月廿三
日消息云大
号丞取官人
平家物語本
いろく車あ
むくまむ
ほりといふべき
夫木集廿仲正
いとせめてるを
せうれあて
わけて人のや
とらもそれ

入てもうめくきとくさくむとらんや

る鶴とひのつれのもを鶴うひれ敷とくさく又やたつむ

古語云く鶴は追れく追るもれさゆや下句を鶴追乃

鶴とくさく追るもりや良經公三百首の中は居くくふ

あぬや鶴のうひあびつれさるよきのあさくあさあり

祢津松鷗軒記云くひあさとさ事ありちと鶴あさるるを

いめや鶴はつれくつれさるるもさや此歌は句塙本あり

あさささきとくさく又傍は異本のうさあびくささと

を扱きさく矢鶴あく軍中より鶴をつつあさのあさだ

鶴の顔めく矢とさをも同や又ささく遠めくささふのあ